

今年もやります！

Japio 中小企業等特許
先行技術調査[国内・海外調査]

15,000 円(消費税別)！



~~25,000 円(調査基本料金)~~

調査基本料金範囲(請求項 10 項まで)
を超える調査は別途追加料金が発生いたします。

キャンペーン期間
2015 年 12 月 1 日
~2016 年 1 月末
【先着 30 件限定】

お申込みはお早めに
キャンペーン期間内であっても、
予定件数に達した段階で、締め切
らせていただくことがあります。

多くの中小企業や個人の皆様に本年度開始したサービス[国内・海外調査]を知って
いただき、ご利用いただくため、通常の調査基本料金(25,000 円)から 1 万円引きにする
キャンペーンを実施いたします。

Japio は一般財団法人として広く社会に貢献していかなければならないと
考えています。

ご存知の通り、特許権は出願しただけでは取得できません。出願人は審査請求をし、特許庁で
審査を受け、特許査定を得られて、初めて特許権を取得することができます。かたや日本の特許
庁での登録率は 69.3%(特許行政年次報告書 2015 年度版より)で、つまり、せっかく審査請求料
(118,000 円 + 4,000 円 × 請求項数)¹を支払って審査請求した出願の約 3 割が拒絶されている
こととなります。 1: 各種減免前の正規料金です。

審査請求料を無駄にしないためには、以下の 2 つが大切です。

1. 事前の先行技術調査で審査請求すべき出願とそうでない出願をふるい分ける
2. あらかじめ自社出願と先行技術との違いを明確にし、特許庁からのアクションに迅速に対応
できるよう準備しておく

そして、上記のことを行うには先行技術調査が欠かせません。しかし、中小企業や個人、大
学、TL0 の出願人にとって、適切な先行技術調査を実施するのは難しいことでもあります。

そこで Japio は、調査料金の一部を負担する『中小企業等特許先行技術調査支援サービス』を
提供することで、中小企業や個人、大学、TL0 の出願人の方々を支援したいと考えました。

このような経緯で実施している『中小企業等特許先行技術調査支援サービス』に、本年度より
Japio と提携する特定登録調査機関が調査・校閲を実施する[国内・海外調査]を追加しました。

[国内・海外調査]は、特定登録調査機関が国内文献および海外文献を調査・校閲する利点の他
に、調査報告書に記載された調査報告番号を出願審査請求書に記載することで審査請求手数料の
軽減が受けられます。

本サービスは通常、調査基本料金 25,000 円(税別) + (請求項が 10 項を超える場合)でお客様
にご利用いただいておりますが、キャンペーン期間中は、調査基本料金から 1 万円を割り引いた
15,000 円(税別) + で本サービスをご利用いただけます。

お申し込み方法など詳しくは

<http://www3.japio.or.jp/>

お問合せ

一般財団法人
Japio 日本特許情報機構

先行技術調査サービス窓口

〒135-0016 東京都江東区東陽 4-1-7

電話 03-3615-5537